














# 令和3年度政府予算案等について

## 1.The Government's budget draft for FY2021

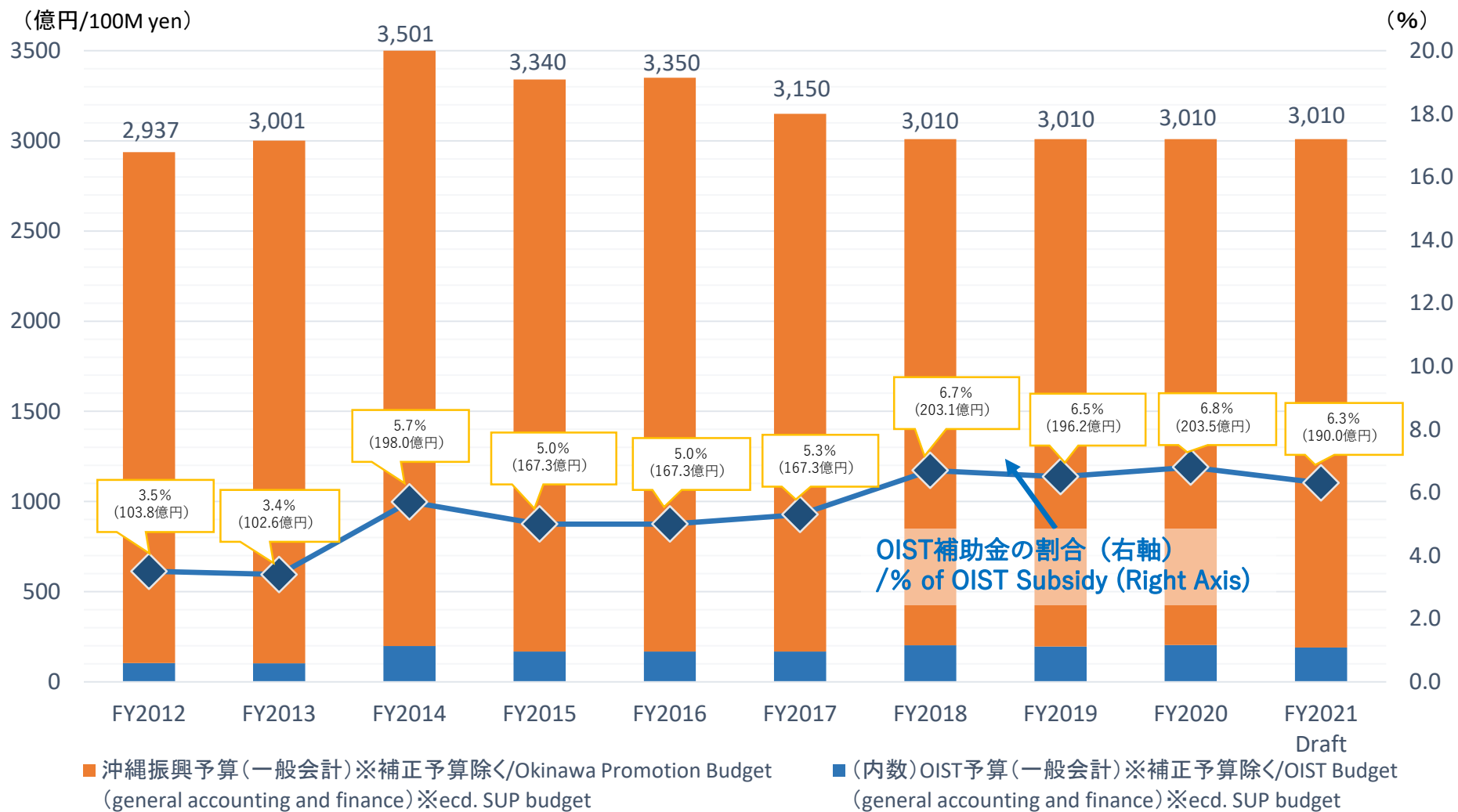
# 令和3年度沖縄振興予算案 : 3,010億円 (令和2年度予算: 3,010億円)

## FY2021 Okinawa Promotion Budget Draft : ¥301.0B (FY2020 Budget : ¥301.0B)

主な事項 ( )は令和2年度予算額	概要	
<b>① 公共事業関係費等</b> 1,420億円* (1,420億円)	道路、港湾、空港や、農林水産振興のための生産基盤などの社会資本を整備するとともに、学校施設の耐震化や災害に強い県土づくりなどを実施。また、首里城復元に向けた取組を実施。	
<b>② 沖縄振興一括交付金</b> 981億円 (1,014億円) ソフト504億円 (522億円) / ハード477億円 (492億円)	沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施。	
<b>③ 沖縄科学技術大学院大学 (OIST)</b> 190億円/¥19.0B (203億円/¥20.3B)	世界最高水準の教育・研究を行い、イノベーションの国際拠点となるため、規模拡充に向けた取組の支援とともに、OIST等を核としたイノベーション・エコシステムを形成。	
<b>④ 沖縄健康医療拠点整備経費</b> 95億円 (89億円)	西普天間住宅地区(返還基地)跡地において、琉球大学医学部及び大学病院の移設を中心とする、国際性・離島の特性を踏まえた沖縄健康医療拠点の整備を推進。	
<b>⑤ 北部振興事業 (非公共)</b> 35億円 (35億円) ※公共は①の内数	県土の均衡ある発展を図るため、北部地域における産業振興や定住条件の整備等を推進。	
<b>⑥ 沖縄離島活性化推進事業</b> 15億円 (15億円)	厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村の先導的な事業を支援。	
<b>⑦ 沖縄子供の貧困緊急対策事業</b> 15億円 (14億円)	沖縄の将来を担う子供達が直面する貧困に関する深刻な状況に緊急に対応するため、支援員の配置や居場所づくりを集中的に実施。	
<b>⑧ 沖縄産業イノベーション創出事業</b> 13億円 (13億円)	沖縄への企業誘致、国際物流拠点を活用した先進的なものづくり産業等の創出、生産性を向上させる産業人材の育成等を通じた産業イノベーションを推進。	
<b>⑨ 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業</b> 11億円 (11億円)	沖縄の小規模離島における海底送電ケーブル(一部光ファイバー通信線を含む)の整備等を支援。	
<b>⑩ 沖縄製糖業体制強化対策事業</b> 10億円 (12億円)	製糖業の働き方改革を踏まえた新たな操業体制等に対応するため、人材確保対策、県産黒糖の需要拡大・安定供給対策、市町村による季節工の宿舍整備等を支援。	
<b>⑪ 沖縄テレワーク推進事業</b> 3億円 (3億円)	県外企業の沖縄進出や、県内企業等の働き方改革・企業価値向上に資するため、既存施設の改修によるテレワーク施設の整備・活用を支援。	
<b>⑫ 新たな沖縄観光サービス創出支援事業</b> 3億円【新規】	「新しい生活様式」に配慮しつつ、沖縄の自然・歴史・文化などを活かした、沖縄ならではの長期滞在型の新たな観光サービスの開発を支援。	
<b>⑬ 沖縄振興特定事業推進費</b> 85億円 (55億円)	一括交付金(ソフト交付金)を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であって、機動性をもって迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進。	

\*自動車安全特別会計空港整備勘定計上分を含む。

# 〈沖縄振興予算に占めるOIST予算※補正予算除く〉 〈Trend of Okinawa Promotion Budget and OIST Share※ecd. SUP budget〉



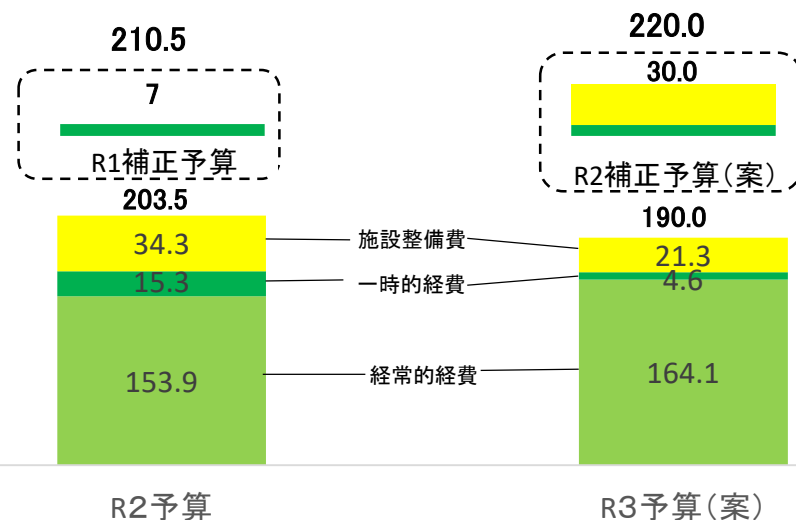
# 令和3年度OIST関係予算(案)

令和3年度予算(案) : 190.0億円  
 令和2年度予算額 : 203.5億円

- ・令和2年度補正予算(第3号)案を含めた総額は220億円(対前年度9.5億円、4.5%増)
- ・研究費等を含む**運営費**は、所要額を確保(168.7億円)
- ・**施設整備費**は、第5研究棟の建設費(4年目)等を確保(21.3億円)

## 令和3年度予算(案)

	令和3年度予算(案)	令和2年度予算
運営費	168.7億円	169.2億円
施設整備費	21.3億円	34.3億円
計	190.0億円	203.5億円



## 運営費

- 経常的経費 164.1億円  
 学園の運営に必要な人件費、研究費 等
- ・教員(PI)増員82名→88名 等
- 一時的経費 4.6億円
- ・POCプログラム
- ・最先端共通研究設備整備費

## 施設整備費

- 第5研究棟整備費 13.9億円
- 第5研究棟附帯設備整備費 5.3億円 等



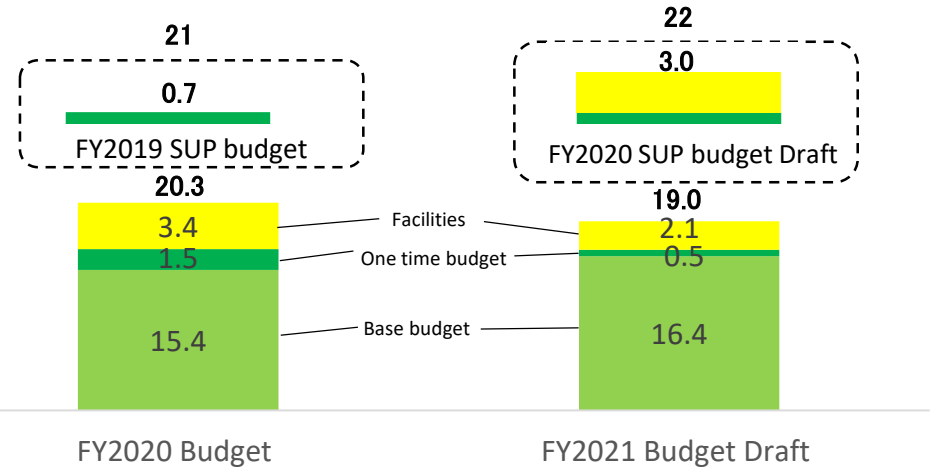
# FY2021 OIST Budget Draft

Budget: ¥19.0B  
(YOY ▲¥1.35B)

- The sum of FY 2021 budget draft and FY2020 supplementary budget draft becomes ¥22.0B (YOY +¥0.95B, +4.5%)
- As to **subsidy for operation**, including research expenses, the necessary amount is secured. (¥16.87B)
- As to **subsidy for facilities**, the budget for construction of Lab 5 for the 4th year is secured. (¥2.13B)

## FY2021 Budget Draft

	FY2021 Budget Draft	FY2020 Budget
Operations	¥16.87B	¥16.92B
Facilities	¥2.13B	¥3.43B
<b>Total</b>	<b>¥19.00B</b>	<b>¥20.35B</b>



## Subsidy for Operations

○ Base budget ¥16.41B

Expenses required for university operations.

(PEREX, OPEX etc.)

- PI Increase 82→88

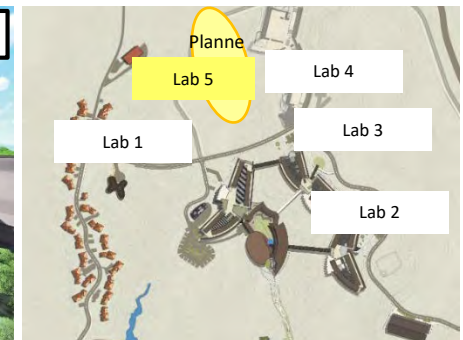
○ One time budget ¥0.46B

- POC program
- Cutting-edge common research facilities

## Subsidy for Facilities

○ Construction of Lab 5 ¥1.39B

○ Lab 5 fit-out ¥0.53B



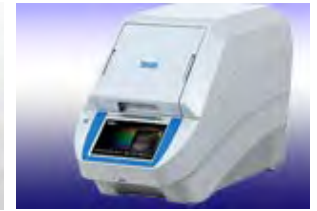
# 令和2年度OIST関係補正予算(案)

予算額:30.0億円

OISTにおける研究を加速化し、新たなイノベーション創出につなげるため必要な研究環境の整備を促進する。

## 概要

### 1. 最先端共通研究機器の整備【6.5億円】



(機器整備例)

### 2. 第5研究棟整備の加速化【23.5億円】

➤ 第5研究棟整備：17.8億円

➤ 第5研究棟附帯設備整備：5.7億円



(クリーンルームイメージ)



(第5研究棟完成イメージ)

# FY2020 Supplementary Budget Draft

Budget:¥3.0B

Promote the development of necessary research environments to lead to the creation of new innovations by accelerating research in OIST.

## Outline

### 1. Research equipment for cutting-edge research【 ¥0.65B】



(Image of research equipment)

### 2. Facilities【¥2.35B】

➤ Construction of Lab 5 : ¥1.78B

➤ Lab 5 Fit-out : ¥0.57B



(Image of clean room)



(Image of Lab5)

# OIST関係予算の推移/Trend of OIST Budget

